



今回の東京フィルハーモニー交響楽団の演奏会では、ショスタコービッチの「レニングラード」が演奏されます。

「レニングラード」は、ドイツとロシアが戦争を始めたちょうど今から70年～80年くらい前に書かれた交響曲ですが、非常に緊迫した戦争のドラマを描いている作品で、かなりハードな作品なんです。

これは、お正月のお屠蘇気分が抜けきらない方にぜひ聞いていただきたい。このハードな曲を聴いて、ガッツリと活を入れ、そのまま1月のハードなスケジュールを乗り切りましょう。



サントリーホール

指揮は井上道義さん。ショスタコービッチのスペシャリストです。

東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートは、アークヒルズの「サントリーホール」にて、1月15日に行われます。

(2016.01.12)

開催概要

- 期間：2016年1月15日（金）19:00 開演
- 場所：サントリーホール（アークヒルズ）
- 入場料：SS ¥15,000 S ¥10,000 A ¥8,500 B ¥7,000 C ¥5,500
- 指揮：井上道義
- 出演：東京フィルハーモニー交響楽団
- ▶ 東京フィルハーモニー交響楽団第872回定期演奏会

プロフィール



フリーの編集者を経て、1990年からクラシック音楽中心のライターとして活動を始める。現在はクラシック音楽専門誌に定期的にインタビュー、批評などを執筆。その他、クラシック音楽の講座、コンサートのプレトークを担当することもある。ミュンヘン国際音楽コンクールなど、世界的なコンクールの現地取材も経験。最も関心のあるジャンルは17～18世紀のオペラで、その上演を観るために、海外へ出かけている。